**平成29年度**

＜ＪＡバンク中央アカデミー＞

全国研修のご案内（No. 1460）

**「信用事業資産査定基礎研修」**

　　～ 信用事業の資産査定実施に必要な基礎知識を習得するための講座

* **信連の推進部署等でＪＡ信用事業資産査定の指導等を担う職員で、系統金融検査マニュアル等に基づく適正な資産査定の実務習得を目指す方。**
* **信連等の管理部署等で、自らの資産査定を担う職員の皆さんの受講をお奨めします。**

○ 日程：（３日間）

平成29年10月18日（水）12:50 ～ 20日（金）15:40

○ 場所：（宿泊場所も同じ）

農林中央金庫品川研修センター

（住所）東京都港区港南２－１０－１３



* 研修のねらい（こんな時）

適切な自己査定による資産評価は、金融機関が利用者の信頼を得ていくための基本的な取組みです。

本研修を通じ、農協法・企業会計基準に基づく財務処理の基本事項を習得のうえ、系統金融検査マニュアル等に基づく適正な自己査定を実施いくために必要な実務を習得することを目的としています。

* 想定する受講対象者

信連等のＪＡ指導部署または管理部署の新任職員

* 考え方（研修の骨格）

近年、各県で資産精査が必要となる事例は減少しておりますが、農協法・企業会計原則に基づく適切な財務処理の実施や系統金融検査マニュアルを踏まえた自己査定の重要性には変化はありません。

このため、適切な自己査定を実施（もしくは指導）していくため、具体的内容として、２部構成により、①農協法・企業会計基準に基づく財務処理につき基礎的事項を学んだ後、②系統金融検査マニュアルに基づく自己査定の実務について学習していただきます。グループ討議やケーススタディを交え、問題発見につながる財務の見方等を学びながら、実務スキルの向上を図ります。

* 関係者の声

（前年度アンケートから）

* 資産査定を行うにあたって、まずは財務内容等を読み取るための知識を習得し、実務をケーススタディに基づいて行うという構成は、初任である自身にとってはわかりやすいものであった。
* 会計からのアプローチはなかなか無いので良かった。
* 査定の前提となる考えも時間を取って説明があったので、非常にわかりやすかった。
* 研修最後のディスカッション（債務者区分の判別）は非常に有意義だった。

（平野講師から）

　本講義は、形式的な資産査定について学ぶだけではなく、実践的な考え方を身につけることを主眼としている。つまり、財務諸表の本質的な見方をきちんと押さえ、それをベースに経営分析手法をしっかりと理解し、検査マニュアルの考え方とそれをリンクさせて、実際の査定に役立つ能力を習得させるものである。

　また、財務会計について基本的な知識が事前にあった方が良いが、仮にそれが不足していても講義にはついていけるように配慮している。

* 研修講師紹介

平野　秀輔 （ひらの　しゅうすけ）

＜略歴＞　昭和60年公認会計士登録，昭和61年税理士登録，平成26年博士（学術・中央大学）。平野公認会計士事務所主宰，協同税理士法人代表社員，農協監査士資格試験委員，農協内部監査士検定試験委員。ＪＡバンク再発防止策等評価委員会副委員長，当社研修講師として活躍中。

* 研修プログラム（予定）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | セッション名 | 内容 | 講師 |
| 【１日目】 | | | |
| 13    19 | (12:50集合) |  | ・平野講師 |
| ＜開講＞  ○農協法・企業会計基準に基づく財務処理  （17:30終了） | ・農協法・会計基準  ・貸借対照表及び損益計算書の見方 |
| （経験交流） | （4階ダイニングルーム） |
| 【２日目】 | | | |
| 9  12  13  18 | ○農協法・企業会計基準に  基づく財務処理 | ・経営分析の基礎（収益性、  付加価値、財務安定性、損益分岐点） | ・平野講師 |
| 〇系統金融検査マニュアルに  基づく自己査定  〇ケーススタディ  （17:30終了） | ・検査マニュアルの考え方  ・債権等に関する査定  ・固定資産の減損会計 |
| － | － |
| 【３日目】 | | | |
| 9  12  13  16 | ○系統金融検査マニュアルに  基づく自己査定  〇ケーススタディ | ・実例の査定例に近いものに  ついてグループディスカッションを含めながら学習する。 | ・平野講師  （アンケート記入） |
| ○ケーススタディ  （全体まとめ）  （15:40解散） |  |
|  |  |  |

（注）第１日目の研修終了後「経験交流会」を開催いたします。

* 募集人員

　　　定員　３６名

* 応募人数が定員を上回った場合は、受講をお断りする場合がありますので、予めご承知おきください。（受講をお断りする場合は、開講の1カ月前までにご連絡します。）
* 正式なご案内は、事務の都合上、1カ月前頃の送付となりますので、1カ月前までに連絡がない場合はお申込みいただいた内容で受講準備をお進めください。
* 日程

◇開講　　　平成２９年１０月１８日（水）　１３時００分

◇閉講　　　平成２９年１０月２０日（金）　１５時３０分（１５時４０分解散）

＜ 集合日時　平成２９年１０月１８日（水）　１２時５０分 ＞

※ 集合日当日の昼食は準備しておりませんので、各自でお済ませください。

* 研修会場・宿泊場所

（１）研修会場　　農林中央金庫品川研修センター

（住所）東京都港区港南２－１０－１３

（電話）０３－６７５８－３１７０

（２）宿泊場所　　農林中央金庫品川研修センター

　※　宿泊人数の関係で近隣ホテル等での宿泊となる場合がありますので、予めご承知おきください。

* 参加費用（予定）（消費税込）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 金額 | 備考 |
| 受講料 | ４２，０００円 | 教材費を含みます。 |
| 宿泊代 | ２，０００円 | ― |
| 食事代 | ４，８００円 | 研修期間中の食事代（経験交流会を含みます。） |
| 合計 | ４８，８００円 |  |

* 申込みの方法

９月１１日（月）までに以下の方法でお申込みください。

|  |  |
| --- | --- |
| お申込み | 申込方法 |
| 信農連・１ＪＡ県ＪＡ | 「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。 |
| 農林中金本支店・営業所 | N-Styleより農林中金系統人材開発部へお申込みください。 |

以上

【本件にかかる照会先】

株式会社　農林中金アカデミー　全国研修部　石郷岡・久野・谷田貝

　（電話　０３－３２１７－３０６０，３０６２）